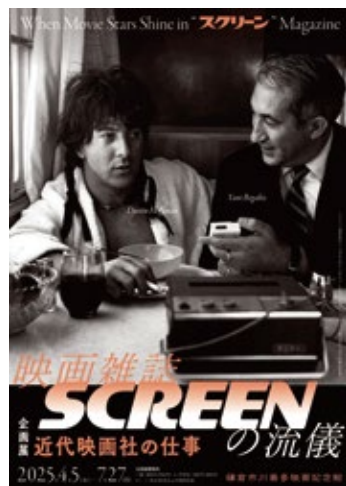


鎌倉市川喜多映画記念館 企画展のご案内

〔企画展〕映画雑誌 SCREEN の流儀 ―近代映画社の仕事

7月27日（日）まで

企画展観覧料：一般 300 円、小・中学生 150 円 ※鎌倉市民は無料（要証明書）



戦後まもない 1946 年 5 月、近代映画社はタイロン・パワーと原節子を両面表紙に迎えて映画雑誌「SCREEN」を創刊しました。創刊当時の日本は連合国軍の占領下であり、限られた作品が公開される中で、同誌はスターのポートフォリオを中心とした構成で外国映画を紹介し、やがて外国映画の配給を一手に引き受けていたセントラル映画社が解体され、外国映画の公開数が増えると、ジェームズ・ディーンやオードリー・ヘプバーン、アラン・ドロンのように次々と現れた新星を日本の外国映画ファンに紹介しました。

さらに「SCREEN」では、1959 年より現地での取材に力を入れてきました。のちに近代映画社の社長となった小杉修造氏は、海外渡航が困難な時代に初代ハリウッド通信員として自らアメリカに赴き、映画人の声を届けました。小杉氏に続き「名物通信員」として長年愛されたヤニ・ベガキス氏、そして現在の成田陽子氏へと近代映画社のジャーナリズム精神は受け継がれていきます。

本展では映画雑誌「SCREEN」を取り上げながら、戦後の日本の映画界とともに歩み、多くの革新的な試みで映画ファンの心を掴んできた近代映画社の仕事を振り返ります。

<今後の上映作品> 映画鑑賞料金：一般 1300 円、小・中学生：650 円（展示観覧料含む）

『地上より永遠に』（1953 年）、『エデンの東（*PG12）』（1955 年）、『ロシフォールの恋人たち』（1967 年）、『クレイマー、クレイマー』（1979 年）、『レナードの朝』（1990 年）、『リバー・ランズ・スルー・イット<4K リマスター版>』（1992 年）、『フォレスト・ガンプ／一期一会<4K ニューマスター版>（*PG12）』（1994 年）、『許されざる者』（1992 年）、『パピヨン』（1973 年）、『小さな恋のメロディ（*PG12）』（1971 年）、『スタンド・バイ・ミー（*PG12）』（1986 年） *赤字の 2 作品…当館では 2K 上映

◆企画展見どころ◆

★近代映画社が所蔵する映画スターの表紙パネルや写真パネル、映画スターの来日時の写真、マリリン・モンローやアルフレッド・ヒッチコックのサインなど 100 点以上展示。さらに、映画スターのサイン入りポートレートを 36 点展示。映画スターから読者に向けたメッセージもお楽しみいただけます。

★読者の投票により人気の男優・女優・作品が選出されてきた「SCREEN 映画大賞」を紹介（※資料は近代映画社作成）。戦後の外国映画の変遷を辿ることができます。

★創刊以来、「SCREEN」が積み重ねてきた貴重なコンテンツから読者のリクエストの多い物を一冊にまとめて復刻した書籍「スクリーンアーカイブズ」を約 10 種類販売。ジェームズ・ディーンやリヴァー・フェニックス、『小さな恋のメロディ』など、上映作品と併せてお楽しみいただけます（※現金支払いのみ可能）。

◆特別上映◆

特別上映料金：一般 1900 円、小・中学生：950 円（展示観覧料含む）

2025 年 5 月 24 日（土）13：30～

チケット：発売中

『エデンの東』＋トークイベント
「執筆者が振り返る SCREEN の 79 年」

ゲスト

渡辺 祥子 さん（映画評論家）

映画評論家の渡辺祥子さんをお招きし、映画雑誌「SCREEN」にゆかりのある作品や映画スターたちを紹介しながら同誌の歴史を振り返ります。

また、渡辺さんとともに同誌を支えた筈見有弘さんなど歴代の執筆者たちとのエピソードを伺います。

2025 年 7 月 12 日（土）13：30～

チケット：6 月 14 日（土）発売

『許されざる者』＋トークイベント
「SCREEN は映画をこう語る！」

ゲスト

米崎 明宏 さん（映画ライター）

濱田 尚孝 さん（国立映画アーカイブ 客員研究員）

「SCREEN」6 代目編集長を務められた米崎明宏さんと、2021 年に国立映画アーカイブで開催された展覧会「創刊 75 周年記念 SCREEN を飾ったハリウッド・スターたち」を担当された濱田尚孝さんにお越しいただき、映画雑誌「SCREEN」を通して楽しむ映画の魅力を紹介します。

お問い合わせ：鎌倉市川喜多映画記念館（担当：松本）

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下 2-2-12

TEL: 0467-23-2500 / FAX: 0467-23-2503

MAIL: contact@kamakura-kawakita.org

HP: <https://kamakura-kawakita.org>

ギャラリートーク：6 月 28 日（土）13:00～

企画展「映画雑誌 SCREEN の流儀 ―近代映画社の仕事」の見どころを担当芸員が紹介します。（※要展示観覧料 終了後、希望者は旧和辻邸をご見学いただけます。）

※企画展情報や詳しい上映スケジュールは当館 HP
（<https://kamakura-kawakita.org>）をご覧ください。

Kamakura City Kawakita Film Museum
鎌倉市川喜多映画記念館